※令和４年度以降入学生用

学校番号	102

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	(学)日本史演習	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	詳説日本史探究(山川出版社)						
副教材等	・最新日本史図表(第一学習社)　・詳録　新日本史史料集成(第一学習社) ・新課程 4 ステージ演習ノート日本史(数研出版)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

歴史の理解は教科書の内容把握だけで十分であるというわけではありません。図版などの統計資料や地図資料、古文書などの史料の読解など、教科書以外の副教材の活用と合わせて、同じ地理歴史科の世界史・地理との関連も重視されている。世界史との関連付けにおいては、各時代における我が国と諸外国との政治的、経済的、文化的な接触・交流が、我が国の歴史と文化の展開にどのような作用を及ぼしたかを考察する必要があります。歴史は時間の経過の中で発生した様々な事象を考察する学問ですが、「どこで」という場所の把握、すなわち地理的理解との関連づけにおいて、歴史上の出来事の舞台となった諸地域について地図帳や地形図の活用を図りながら学習させることも必要です。つまり、歴史認識においては、日本国内外の空間的時間的な諸事象について、多面的・多角的に考察することが求められています。　歴史的諸事象を、他の時代の特色と比較・考察して、その共通点・相違点を明らかにし、その要因や背景を突き詰めていく学習がこれからは必要となります。そのため、歴史的思考力を育成する技能的内容項目として、「歴史史料」の活用、「図説資料」の理解を積極的に取り入れ、通史的内容の中に歴史事象の重要な「キーワード」を見つけさせ、発展的に思考力を養うことを最終的な目標としてあげておきます。

2　学習の到達目標

・我が国の歴史の展開に関する諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解し，調査や諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べ，まとめる。
・我が国の歴史の展開に関する事象の意味や意義，伝統と文化の特色などを，歴史的な見方・考え方を働かせて多面的・多角的に考察，構想，表現する。
・我が国の歴史の展開に関する諸事象について，よりよい国家や社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うともに，我が国や他国の伝統や文化を尊重する。

※令和４年度以降入学生用

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について，地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
１学期	原始社会　古代国家史１	①日本の成り立ち、そして古代国家の形成過程についての復習と問題演習	a.日本の成り立ち・古代国家の形成の過程について理解している。 b.日本の成り立ち・古代国家の形成の過程について多面的・多角的に考察し、表現している。 c 日本の成り立ち・古代国家の形成過程を多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ノート提出 研究発表	ワークシート ノート提出 授業観察 研究発表

※令和４年度以降入学生用

	古代国家２　中世社会史１	①古代の律令国家から中世社会への変遷についての復習と問題演習	a.律令国家から中世社会への変遷について理解している。 b.律令国家から中世社会への変遷について多面的・多角的に考察し、表現している。 c 律令国家から中世社会への変遷を多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ノート提出 研究発表	ワークシート ノート提出 授業観察 研究発表
	中世社会２　近世社会史１	①武家政権の変遷とその延長線上の近世封建制社会の成立についての復習と問題演習	a.武家政権の変遷とその延長線上の近世封建制社会の成立について理解している。 b.武家政権の変遷とその延長線上の近世封建制社会の成立について多面的・多角的に考察し、表現している。 c 武家政権の変遷とその延長線上の近世封建制社会の成立を多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ノート提出 研究発表	ワークシート ノート提出 授業観察 研究発表
	近世社会２	①江戸幕藩体制下の政治・社会・経済・文化についての復習と問題演習	a. 江戸幕藩体制下の政治・社会・経済・文化について理解している。 b. 江戸幕藩体制下の政治・社会・経済・文化について多面的・多角的に考察し、表現している。 c 江戸幕藩体制下の政治・社会・経済・文化を多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ノート提出 研究発表	ワークシート ノート提出 授業観察 研究発表

※令和４年度以降入学生用

２学期	近代国家１	①明治維新後の日本の近代化の政治・経済についての復習と問題演習	a. 明治維新後の日本の近代化の政治・経済について理解している。 b. 明治維新後の日本の近代化の政治・経済について多面的・多角的に考察し、表現している。 c 明治維新後の日本の近代化の政治・経済を多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ノート提出 研究発表	ワークシート ノート提出 授業観察 研究発表
	近代国家２	①明治維新後の日本の近代化の社会・文化についての復習と問題演習	a. 明治維新後の日本の近代化の社会・文化について理解している。 b. 明治維新後の日本の近代化の社会・文化について多面的・多角的に考察し、表現している。 c 明治維新後の日本の近代化の社会・文化を多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ノート提出 研究発表	ワークシート ノート提出 授業観察 研究発表
	近代国家３	①第一次世界大戦に至る日本の諸課題、及び戦後の日本社会の実情についての復習と問題演習	a. 第一次世界大戦に至る日本の諸課題、及び戦後の日本社会の実情について理解している。 b. 第一次世界大戦に至る日本の諸課題、及び戦後の日本社会の実情について多面的・多角的に考察し、表現している。 c 第一次世界大戦に至る日本の諸課題、及び戦後の日本社会の実情を多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ノート提出 研究発表	ワークシート ノート提出 授業観察 研究発表

※令和４年度以降入学生用

	近代国家４	①第二次世界大戦に至る日本の諸課題、及び戦後の日本社会の実情についての復習と問題演習	a. 第二次世界大戦に至る日本の諸課題、及び戦後の日本社会の実情について理解している。 b. 第二次世界大戦に至る日本の諸課題、及び戦後の日本社会の実情について多面的・多角的に考察し、表現している。 c 第二次世界大戦に至る日本の諸課題、及び戦後の日本社会の実情を多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ノート提出 研究発表	ワークシート ノート提出 授業観察 研究発表
３学期	戦後の日本社会	①第二次世界大戦後の日本社会の政治･経済･文化についての復習と問題演習	a. 第二次世界大戦後の日本社会の政治・経済・文化について理解している。 b. 第二次世界大戦後の日本社会の政治・経済・文化について多面的・多角的に考察し、表現している。 c 第二次世界大戦後の日本社会の政治・経済・文化を多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ノート提出 研究発表	ワークシート ノート提出 授業観察 研究発表
	テーマ史１	①通史の理解の上に立ち、主に文化史、経済史、土地制度史等の観点から、主として問題演習を行う。	a. 通史を理解したうえで、文化史、経済史、土地制度史等について理解している。 b. 通史を理解したうえで、文化史、経済史、土地制度史等ついて多面的・多角的に考察し、表現している。 c 通史を理解したうえで、文化史、経済史、土地制度史等を多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ノート提出 研究発表	ワークシート ノート提出 授業観察 研究発表

※令和４年度以降入学生用

	テーマ史２	①通史の理解の上に立ち、主に外交史、宗教史、思想史等の観点から、主として問題演習を行う	a. 通史を理解したうえで、外交史、宗教史、思想史について理解している。 b. 通史を理解したうえで、外交史、宗教史、思想史ついて多面的・多角的に考察し、表現している。 c.通史を理解したうえで､外交史、宗教史、思想史を多面的・多角的に考察し､時代を通観する問いを表現しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ノート提出 研究発表	ワークシート ノート提出 授業観察 研究発表
	総合演習	①これまでの日本史学習の上に立ち、論述形式による諸問題の演習を行う	a.日本史学習の上に立ち、論述形式による諸問題について理解している。 b.日本史学習の上に立ち、論述形式による諸問題ついて多面的・多角的に考察し、表現している。 c. 日本史学習の上に立ち､論述形式による諸問題を多面的・多角的に考察し、時代を通観する問いを表現しようとしている	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート ノート提出 研究発表	ワークシート ノート提出 授業観察 研究発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度